

## ●プレゼンテーション

### 新発色剤 HMMPS を用いたMシリーズ試薬

○田中 裕子(和光純薬工業株式会社 臨床検査薬営業本部 マーケティング部)

現在、過酸化水素-POD 系発色剤として使用されている DAOS、HDAOS、FDAOS 等は試薬が凍結乾燥品であった頃に開発された発色剤です。これらの発色剤は呈色安定性、溶解度、吸収波長、pH等の性状を元に選択されてきましたが、液状での安定性という視点からの選択は行われてきませんでした。

近年、臨床検査薬の形態は凍結乾燥品から液状品が主流となっており、液状でも安定という点を考慮して発色剤の見直しを行い、過酸化水素-POD 系発色剤として優れた新たな発色剤 N-(3-スルホプロピル) -3-メトキシ-5-メチルアニリン (HMMPS) を用いた試薬を商品化しました。

商品ラインナップは

- ・Lタイプワコー UA・M
- ・Lタイプワコー CRE・M
- ・Lタイプワコー CHO・M
- ・Lタイプワコー TG・M

の4品目です。

#### 【特徴】

- ①新発色剤(HMMPS)の採用によりブランク及び感度に変動がなく、長期間にわたる安定性に優れています。(有効期間が24ヶ月になりました)
- ②乳び検体での濁りによる測定誤差を抑制しています。(T-CHO、TG)
- ③ビリルビンの影響が当社従来品に比べて少なくなりました。(UA、T-CHO)
- ④尿検体測定用パラメータの使用で殆どの尿検体が希釈なしで測定可能です。(CRE)
- ⑤HECTEF 脂質測定用標準血清(T-CHO、TG)、HECTEF 含窒素・グルコース標準血清(UA、CRE)の表示値とよく一致します。

連絡先：06-6203-2033